

# 福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞  
TBSラジオ『MY!のきくきモーニング』取材紹介

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定  
350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 **福音の園・埼玉 事務局**

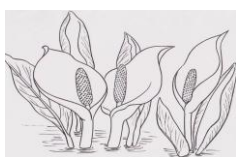
☎049-230-1111 (FAX)230-1112

福音の園 Gospelgarden は、有限会社シャロンの商標

## 「家族の声」

### お洒落には縁遠くになっていた姉が

こんにちは。お世話になっております。  
誕生日をさせていただき、ありがとうございます  
います（中略）。お誕生日のお祝いでの姉の  
一言、「みんなと仲良く暮らしたい」。シン  
ブルだけど深く考えさせられる言葉として  
受けました。



いい顔でおさまっていた写真を見て、姉はおしゃれ  
をする（化粧とかスカートをかきかえる）ことに  
は縁遠くなくなっていました。その姉が黙々とやってもら  
っていたのかな？と不思議でしたが、すぐどなたかの  
いい声がけにコロナとなって綺麗にもらったんだ  
ろうなああと、その姿を思い浮かべています。いつもこ  
ざっぱりしてもらい、本当にありがたく思っています。  
私達妹の言うことはほとんど聞きませんでしたが、  
で、さすがグループホーム福音の園さんだー（中略）。  
姉に手紙を渡して下さい。宜しくお願いします。

(I・K)

### 財産は、書くに書けない「苦歴」

グループホーム福音の園・川越 ホーム長 杉澤卓巳  
『履歴書を書かされる時、必ず学歴と職歴が要求されま  
す。しかし、もっと大切なのは、書くに書けない「苦歴」  
でしょう。学歴や職歴は他の人と同じものを書けても、  
苦歴はその人だけのものです。努力しても結果的に失敗  
することもあります。人生の苦労をなめた人は、何にも  
まさる財産を得ているのです。』  
(工藤良一著『JUNのJapan』1月1日「苦歴より」)

新年初め、右の一文に出会い、強く心動かされた。  
この「履歴書」は、事業所管理者として面接時に本  
人と共に目を通す。採用する側の立場から、学歴や  
職歴・資格欄に目を通しながら、チームケアを協働  
するに相応しい人か否かを選択する上で、好き嫌い  
という個人的な主観や先入観ではなく、客観的・理  
性的な判断を優先しなければならぬ。篤い感情と  
共に、時には冷めた理性的判断が求められるから。  
ところで「認知症」の場合、「理性」をつかさどる

部分がダメージを受け、「感情」面が大きく占めるた  
めに、例えば、好き嫌いのハッキリしている「嫁・  
娘婿」が認知症状の一つである「物盗られ妄想」に  
より「犯人(被害者)にされてしまうのもうなずける。  
「苦歴」も大切な人財にして

本誌 第四十五号(二〇〇八年九月号)で、「介護  
力と介護者年齢の関係について」と題して記した。  
当園特徴の一つは介護スタッフの平均年齢が高いこ  
と。若いスタッフの中に中高年者が混じっている  
というよりも、中高年者の中に若いスタッフが居ると  
言える年齢構成だという点。これが最大の特徴。

妻や嫁の立場から老親の介護や看取りを否応なし  
に体験している中高年スタッフが居ることで、あ  
らゆる点で未経験な若いスタッフが心身両面におい  
て、どれだけ助けられてきたことか計り知れない。

事業継続という長期的な展望からも、厚い若年者  
層が絶対条件となるが、最新の介護技術や専門的な  
知識を習得した若いスタッフだけの年齢構成ではベ  
ストとは言えない。「理解」している技術や知識を「身  
に着けさせてくれる」のが「感性力」と「応用力」。  
中高年者が持つ「応用力」(おばあちゃんの知恵  
袋)を身に付けることによって初めて認知症高齢者  
に優しい介護者(事業所)に成長できるからである。  
失敗や戸惑いを積み重ね、流した涙で培われてき  
た、書くに書けない「苦歴」の介護スタッフを大切  
な「人財」にしてこそ、「介護力」に富む介護サービ  
ス事業者になることを確信し、さらに成長させたい。

## 「サービス外部評価調査・調査員の声」

### 帰りたい先がホームであったと感動

前略。外部評価調査では、大変お世話になりました。  
資料がしっかり準備されていて、読み込ませていただ  
いたイメージと現場の確認が容易に出来ました。ホー  
ム長さんの思いを、入居者に対して実践されているこ  
とが確認でき、素晴らしいホームを見させていただきあ  
りがとうございました。

また、入居者が入院されたとき、帰りたい先がホー  
ムであったとお話には感動いたしました。  
改めて当協会を選んでいただき、チャンスをいただけ  
たことにお礼申し上げます。

まずは、取り急ぎ御礼まで。

早々

(K・I)

## 御礼

寄贈・アップライトピアノ ○○○○様(文京区)